

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



会長挨拶

三条南ロータリークラブ会長

佐々木常行

本日はゲストスピーカーにつばめ福祉会 専務理事でいらっしやいます高橋是司様をお迎えしております。高橋様、よろしくお願ひ申し上げます。

今日は、新卒の初任給の話をごささていただきたいと思ひます。大手企業の今年の春闘賃上げ額は過去最高と言われ、これが中小企業に波及するかどうか注目されています。

朝日学情ナビ、マイナビ、リクナビに掲載された2016年度の企業別、業種別、都道府県別の新卒給与額を調査したところ、まず企業別では、1位が日本商業開発という不動産業界の会社で、初任給が50万円、2位が大手企業向けパッケージソフトを提供するワークスアプリケーションズグループで42.8万円、3位は医薬品の販売やコンサル・開発を手がける九州クリーンメディカルで41.6万円でした。

次に業種別の平均初任給では、1位が調剤薬局で26.7万円、2位がドラッグストア・医療品・化粧品などの専門店が24.1万円、3位はコンサルティングファームの23.4万円でした。

最後に都道府県別になりますが、やはり都市部が高く、1位が東京都で21.1万円、2位が神奈川県で20.7万円、3位が大阪府で20.5万円でした。

お子さん、お孫さんの就職の一助にさせていただければ幸いです。

今週の
能句

可憐さに 力漲る 福寿草
佳き日の近く なりにけり (彦山) (一陽)

出席率

会員53名中40名

先々週の出席率

91.84% (3/23)

ゲスト

社会福祉法人 つばめ福祉会 専務理事 高橋是司様

先々週のメイクアップ

4/7 三条北RCへ 馬場信彦君 長谷美津明君 広岡豊樹君
池田 稔君 野崎正明君 大林培男君 太田義人君

4/8 次年度新理事役員会へ

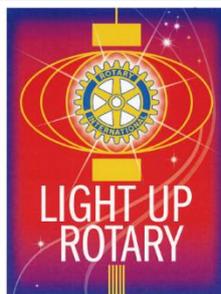
星野健司君 齋藤嘉一君 荒澤威彦君 馬場信彦君
銅冶康之君 長谷川直哉君 池田 稔君 木村 譲君
丸山征夫君 野中 悟君 佐藤秀夫君 佐藤嘉男君
谷 晴夫君 田代徳太郎君 渡辺俊明君 吉沢栄一君

4/11 米山奨学生カウンセラー研修会(新潟)へ 熊倉高志君

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



ロータリーに
輝きを

国際ロータリー会長 ゲイリー・C. K. ホアン [台湾]
第2560地区ガバナー 佐々木昌敏 [小千谷]
第4分区ガバナー補佐 菊池 渉 [三条]
会長 佐々木常行
幹事 松崎孝史
S A A 馬場真樹

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp



松崎孝史 幹事

佐々木ガバナー事務所より

① 「米山奨学生オリエンテーションと歓送会」のご案内

日時 2015年 5月16日(土) 15:30~17:30

会場 ホテルオークラ新潟 4F「コンチネンタル」

② 地区大会報告書 及び DVD

三条ロータリークラブより「市内7クラブ会長幹事会」出席お礼 及び 議事録

※ 4月3日 於：松木屋 佐々木会長 星野会長エレクト 松崎幹事出席

※ 決定事項

- ・次回会合より、次年度幹事への出席要請を行なう(各クラブ4名出席)
- ・名称は「現・次年度会長幹事会」とする
- ・従来通り4~5月開催とする 次回ホストクラブ：三条ライオンズクラブ

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

~ 4月13日 14,000円
今年度累計 587,000円 ~

佐々木君 社会福祉法人 つばめ福祉会
専務理事 高橋是司様、本日の卓話
よろしく願いいたします。

松崎君 本日の講師 高橋是司先生、よろしく
お願いいたします。

星野君 4/8の幹部会にご出席の皆様、お疲
れさまでした。
これからもよろしく願いいたします。

坂本君 先日、結婚のお祝いのお花をいただき
ました。久しぶりの例会出席です。
月曜日はなかなか出られなくて・・・

馬場(信)君 信金 本店さんの前の三春の桜が満
開です。楽しんでお帰り下さい。

谷君 高橋是司様、本日はお忙しいところ
ありがとうございます。

野中君 高橋様、本日の卓話よろしくお願
いいたします。

鈴木(囿)君 本日の卓話の高橋是司様、ご苦
労様です。

渡辺(和)君 今日の卓話、高橋先生とは第三中
学校の同級生です。楽しみにして
おります。よろしく願いいたします。

**田代君、田中君、銅冶君、
西巻君、渡邊(光)君**
BOXに協力いたします。

Speech



「介護保険制度の方向と 私たちを取り巻く状況」

社会福祉法人 つばめ福祉会
専務理事 高橋 是司 様

① 65歳以上の高齢者は、2025年には3,657万人となり、2042年にはピークを迎える予測。また、75歳以上高齢者の全人口に占める割合は増加していき、2055年には25%を超える見込みです。

	2015年	2025年	2055年
65歳以上高齢者人口(割合)	3,395万人 (26.8%)	3,657万人 (30.3%)	3,626万人 (39.4%)
75歳以上高齢者人口(割合)	1,646万人 (13.0%)	2,179万人 (18.1%)	2,401万人 (26.1%)



② 65 歳以上高齢者のうち、「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者が増加しています。

2015 年 345 万人

2020 年 410 万人 ⇒ 地域で支えあう仕組みの構築

2025 年 470 万人

③ 世帯主が 65 歳以上の単独世帯や夫婦のみの世帯が増加していく

国民生活基礎調査参考 (H24)

	独り暮らし	夫婦のみ	親と未婚の子	三世帯	その他
平成 元年	159.2 万	225.7 万	126.0 万	438.5 万	128.0 万
平成 4 年	186.5 万	270.6 万	149.9 万	434.8 万	152.7 万
平成 10 年	272.4 万	395.6 万	202.5 万	440.1 万	171.5 万
平成 16 年	373.1 万	525.2 万	293.1 万	391.9 万	203.1 万
平成 20 年	435.2 万	588.3 万	363.4 万	366.7 万	224.1 万
平成 21 年	463.1 万	599.2 万	373.0 万	351.8 万	225.4 万
平成 22 年	501.8 万	619.0 万	383.7 万	334.8 万	231.3 万
平成 24 年	486.8 万	633.2 万	411.0 万	319.9 万	242.0 万

平成 25 年度では、独り暮らし 573 万世帯 (男性 166 万・女性 407 万)

地域包括ケアシステムの構築について

- 団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで 75 歳以上人口が急増する大都市部、75 歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差。
- 地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。
- ※ 地域包括ケアシステムは、おおむね 30 分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域 (具体的には中学校区) を単位として想定
- 市町村が主体となって進むことになります。
- ◎ 現在、三条市でも第 6 期介護保険事業計画が進んでいます。

2015 年の高齢社会像 (2004 年厚生労働省)

- 高齢者人口の「ピーク前夜」へ
⇒ 2015 年には「ベビーブーム世代」が高齢者 (65~74 歳) に到達し、その 10 年後 (2025 年) には高齢者人口がピーク (約 3,500 万人) を迎える。
- 認知症高齢者が 250 万人へ
⇒ 認知症高齢者 (現在約 150 万人) が、2015 年には 250 万人になると推計される。
- 高齢者の一人暮らし世帯が 570 万世帯へ
⇒ 2015 年には、高齢世帯は約 1,700 万世帯に増加。そのうち一人暮らし世帯は約 570 万世帯 (約 33%) に達する。
- 「高齢者多死の時代」へ
⇒ 年間死亡者数 (現在約 100 万人) は今後急増し、2015 年には約 40% 増の約 140 万人、2025 年には約 160 万人に達する。
- 今後急速に高齢化するのは都市部。
⇒ 今後急速に高齢化するの、首都圏をはじめとする「都市部」。「住まい」の問題を含め、高齢化問題は従来と様相が異なってくる。

社会福祉の視点でのまとめ

- 地域は、家（家族）が集まってできました。
 - 施設は「×」で在宅は「○」？（施設こそが、人権侵害の源？）
 - 「在宅ケア」も「施設ケア」も地域の中で展開されます。
 - 病院か病院以外で考えると整理しやすいかと思います。
 - 私達は役人ではない。最低限の生活保障（憲法 25 条）から幸福の追求へ（憲法第 13 条）
 - 家族なのだから介護は当たり前？ 扶養義務や貧困問題も考えていかなければなりません。
 - 老老介護、認知介護、虐待などの増加が危惧されます。
 - 生活保護受給者数の増加、経済的困窮や孤独感、将来を悲観しての高齢者の自殺者数の増加が危惧されます。
 - 介護疲れによる介護心中（介護殺人）などの悲しい事件の発生が危惧されます。
- ◎ 介護保険制度はやすい労働力なしでは語れません
福祉において効率性と言うと批判されますが・・・
ノーマライゼーションに逆行することにもなりますが・・・
※ 実は、今、まさに緊急事態なのではないでしょうか？
- 緊急事態だからこそ、大規模老人施設（特養）が求められます。
 - 大規模施設は、画一的で個人ケアができないと言われていましたが、それはただ、その施設のレベルが低かっただけです。
 - レベルの低い施設でも、退所者が出るとすぐに入所者がいます。
 - 待機者が減少すれば、施設サービスの質は高くなります。
 - 介護保険施行後、15 年が経過し、日本におけるケアマネジメントは、進化し言語化が進みました。
- ◎ 介護職員不足は、深刻な問題です。
◎ 介護は女性の仕事？ なんて時代は終わっています。

次週例会 4月27日 通常例会 『卓話』
三条市立図書館 館長 高須 陽介 様

次々週例会 5月4日（祝・みどりの日） 休会



今週の
能句

一 陽（田中悌司君）

彦 山（馬場信彦君）

2007 年新春作品 兼題「福寿草」

三条南ロータリークラブ週報

2015. 4.13

No.2155 No.32